

## 私を変えた先生との出会い

私は中学校1年生から2年生までの約二年間、学校に行くことができませんでした。朝、学校に行こうとすると、高熱や腹痛の体調不良が毎日続きました。何箇所もの病院に行ったり、検査をしたりしましたが、原因は分からないままでした。皆と一緒に普通の学校生活を送りたいと、そう思ってもなかなか体は気持ちに答えてくれませんでした。いっそのこと、環境を変えてみようと、転校の話も出ていた時です。「絶対、I 中学校の皆と一緒に卒業させてあげたい。少し無理してみるのも大事だよ。」そう言葉をかけてくれたのは、私の2年生の時の担任の先生でした。

その先生は、中学校から私の家まで、朝早くから毎日歩いて私を迎えに来てくれました。また、夜も何度も家に来てくださり、どうしたら私が学校に行けるようになるか、一生懸命話し合ったり、時には涙を流して話をしたりすることもありました。先生のお陰で、2年生の後半から徐々に登校できるようになり、3年生になった時には、皆と同じように学校生活を送れるようになりました。

それからは、全校生徒をまとめる合唱リーダーに立候補し、県の合唱コンクールに出場したり、高校では生徒会長を務めたりと、いろいろなことに積極的に挑戦できるようになりました。今でも「あの頃の茉里奈からは想像できない。」と周りから言われるほど充実した日々を送っています。

あの時、先生と出会っていなかったら、こんな前向きな気持ちになれた私はきっといなかったと思います。先生との出会いを心から感謝しています。これからもこの御恩を忘れず、私も人のために一生懸命できることに取り組みたいです。

戸高 茉里奈  
(高校生)